

## 検査証

当製品は、弊社の厳重なる検査に合格したことを証します。

No. \_\_\_\_\_



COMET



### コメット株式会社

本社 東京都千代田区富士見1-4-6 ☎102☎ 03(264)8621(代) FAX 03(264)6385  
東京営業所 東京都千代田区富士見1-4-6 ☎102☎ 03(264)8625(代) FAX 03(264)6385  
コマースナル東京 東京都千代田区富士見1-4-6 ☎102☎ 03(264)8668(直) FAX 03(264)6385  
大阪営業所 大阪市北区菅栄町1-3中坂ビル ☎530☎ 06(357)4330(代) FAX 06(357)4332  
コマースナル大阪 大阪市中央区平野町5-26平井ビル ☎541☎ 06(226)1701(代) FAX 06(226)1702  
福岡営業所 福岡市博多区豊2-1-4 ☎812☎092(411)1202(代) FAX092(411)1209  
札幌営業所 札幌市中央区南五条西12丁目 ☎060☎011(561)2488(代) FAX011(563)2620  
仙台営業所 仙台市宮城野区榴岡4-4-10 ☎980☎022(295)1101(代) FAX022(295)1103  
名古屋営業所 名古屋市千種区内山1-14-5 ☎464☎052(732)2521(代) FAX052(732)2520  
広島営業所 広島市中区大手町3-12-2 ☎730☎082(247)6412(代) FAX082(247)3579  
高松営業所 高松市天神前11-28 ☎760☎0878(34)1800(代) FAX0878(37)1406  
東京工場 東京都江東区平野2-16-20 ☎135☎ 03(630)0881(代) FAX 03(630)0884  
コマースナル東京 名古屋出張所 名古屋市千種区内山1-14-5 ☎464☎052(732)2521(代) FAX052(732)2520

# ILS-SCB<sub>D</sub>

## 取扱説明書

ご使用前に、この取扱い説明書をよくお読みください。

正しくお使いください。

お読みになったあとは保証書と共に大切に保存してください。

COMET

このたびは、ILS-SCBD をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。

**ILS-D シリーズ機**

- |       |  |
|-------|--|
| 1 回路機 | <b>ILS-800D・600D</b>                     |
| 2 回路機 | <b>ILS-620D・530D・440D・<br/>420D・330D</b> |
| 3 回路機 | <b>ILS-422D・332D・222D</b>                |

**ILS-D コントロール機器**

**ILS-SCBD**



**目 次**

安全のために特にご注意ください	1
各部の名称とはたらき	2~5
操作のしかた	6~8
取り扱い上のご注意	9
仕 様	10
保証とアフターサービス	11

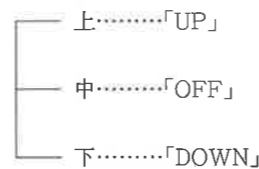
**付 属 品**

1. ACコード	3.5m	1	6. スクリーンモーターコード	2.0m	1
2. ACコード	1.5m	4	7. 予備ヒューズ (3A×1・10A×1)		2
3. シグナルコネクター (ショート用)		1	8. ミニドライバー		1
4. アースコード	1.0m	1	9. 保証書		
5. フォーカスライトコード	2.0m	1			

## 安全のために特にご注意下さい

- ヒューズは電源部に表示されている定格のものを必ずご使用ください。定格以外のものをご使用になると故障や火災の原因になります。
- 電源部内部は、スイッチを「OFF」にしても長時間高電圧が残っており、危険ですのでお客様ご自身での修理や改造はしないでください。
- ヘッドは高電圧がかかっておりますので放電管、モデリングランプの交換、清掃などの際には必ず、ヘッドコードを抜いて行ってください。
- 水のかかるところや極端に湿度の高いところでの使用は、故障や漏電事故の原因になるので行なわないでください。
- 濡れた手や素足での操作は感電の恐れがありますので行なわないでください。
- ヘッドの直前にビニールやトレーシングペーパーなどの燃えやすいものを近づけたり、ヘッドを床に置いての使用は火災の原因になりますのでしないでください。
- 感電を防止するため、必ず接地をしてください。

- ⑨ ACパイロットランプ  
通電中を表示します。
- ⑩ スクリーン表示ランプ (DOWN)  
スクリーンスイッチ⑫を「DOWN」に操作したとき点灯します。
- ⑪ スクリーン表示ランプ (UP)  
スクリーンスイッチ⑫を「UP」に操作したとき点灯します。
- ⑫ スクリーンモータースイッチ  
接続されたロールスクリーンのモーターを制御するスイッチです。スイッチの位置は次のとおりです。

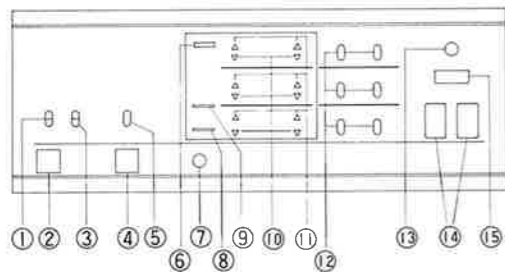


- ⑬ テスト発光スイッチ (FLASH)  
ストロボのテスト発光やオープンフラッシュのとき使用します。
- ⑭ シンクロソケット (SYNC.)  
本機をお使いのときは、シンクロコードは必ず本機シンクロソケットに接続してください。電源部に接続しますと正常な作動をしません。

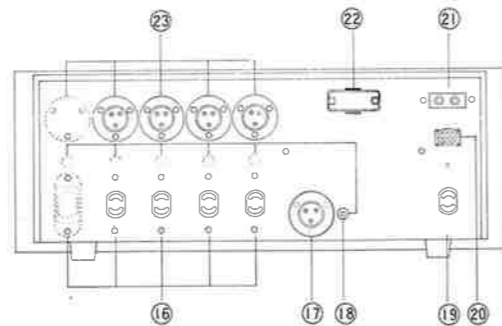
# 各部の名称とはたらき

## ILS-SCB0

フロントパネル



リアパネル



- ① メインスイッチ (MAIN)  
本機電源の「ON/OFF」と、本機に接続されている ILS-D電源部を同時に「ON/OFF」にします。
- ② メインヒューズ (MAIN 3A)  
本機の回路を保護します。
- ③ コンスタントスイッチ (CONSTANT)  
このスイッチを「ON」にすると、接続されたすべての ILS-D 電源部のモデリングランプの調光が解除されて FULL になります。
- ④ フォーカスライトヒューズ (FOCUS 10A)  
フォーカスライト回路を保護します。
- ⑤ フォーカスライトスイッチ  
フォーカスライトを「ON/OFF」にします。
- ⑥ 充電完了表示ランプ (READY)  
本機に接続した ILS-D 電源部のすべてが充電完了したとき点灯します。  
なお、このランプが消えているときは発光しません。
- ⑦ 警報解除スイッチ (FFI)  
FFI 警報がはたらいたとき、このスイッチを押すと警報が解除されます。
- ⑧ FFI ランプ  
充電完了前にシャッター操作をしたとき、このランプが点滅し、ブザーの連続音で知らせます。

## 操作のしかた

- ⑮ フラッシュカウンター (COUNTER)  
発光回数をカウントします。
- ⑯ AC 出力コンセント (AC.OUT ①~④)  
ILS-D の AC コードはすべてここに接続してください。このコンセントはロック式になっておりますので差し込んで、少し右に廻してロックしてください。  
なお、コンセントは AC 入力コネクタ⑳ (AC.IN 1~4) に対応しております。(1~4 の各コンセントは AC100V/15A までご使用になれます。)
- ⑰ AC 入力コネクタ (AC)  
ILS-D 電源部とは別系統の AC 電源をご使用ください。
- ⑱ アース端子
- ⑲ フォーカスライト出力コンセント (FOCUS)  
フォーカスライト (1000ワット以下) を使用するときは、付属のコードを使用してください。
- ⑳ シグナルコネクタ (SIGNAL)  
本機と電源部を接続して集中コントロールするためのコネクタです。
- ㉑ 予備シンクロソケット (SYNC.)
- ㉒ スクリーンモーターコネクタ (SCREEN)  
ロールスクリーンモーターに電源を供給します。
- ㉓ AC 入力コネクタ (AC.IN ①~④)  
ILS-D 電源部への入力コネクタです。

- 1) 接 続  
本機と組み合わせて使用する ILS-D 電源部が、正しく接続されていることを確認してください。
- 2) スクリーンモーター  
本機のメインスイッチ①を入れる前にスクリーンモータースイッチ⑫の1~6が「OFF」になっていることを確認してください。
- 3) 接続電源部の操作  
接続されている ILS-D 電源部のメインスイッチをすべて「ON」にしてください。  

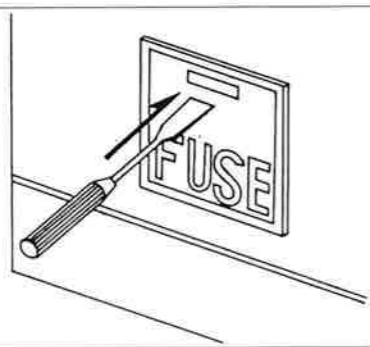
その他の操作は ILS-D 電源部の取扱説明書にしたがって行ってください。
- 4) 充電の開始  
本機のメインスイッチ①を「ON」にすると接続されているすべての ILS-D 電源部が充電を開始します。接続された電源部の充電が完了するとブザーが鳴り、充電完了表示ランプが点灯します。
- 5) テスト発光  
発光操作は、必ず完了ランプ⑥が点灯していることを確認して行って下さい。充電完了前に発光操作をしますと FFI ランプ⑧が点滅し、ブザーの連続音で警報します。  
FFI ランプの点滅中は、電源部が充電完了状態にもかかわらず、充電完了表示ランプは点灯しません。  
リセットボタン⑦を押すと FFI の警報が解除され、正常な使用状態に戻ります。
- 6) スクリーンモーターの操作  
スイッチを下 (DOWN) にするとロールスクリーンが下がります。上に (UP) にすると巻上がります。  

(DOWN) から (UP)、または (UP) から (DOWN) へのスイッチ操作は、モーターが完全に停止してから行ってください。

## 取り扱い上のご注意

- 1) 本機は ILS-D シリーズ電源部とは別のプレーカーに接続してください。
- 2) IR シンクロ装置 (別売) をご使用になるときは、必ず電源部のリモートセンサースイッチを「OFF」にしてください。  
なお IR 受信機のシンクロコードは本機に接続してください。
- 3) ヒューズを交換するときはメインスイッチ①を「OFF」にして行なってください。  
ヒューズホルダーの蓋をはずすときは下図の様に操作してください。

蓋の穴に先の細いものを入れて  
押すとヒューズが蓋ごととび出  
します。



## 仕 様

品 名	ILS-SCB <sub>D</sub> コントロールボックス	
形 式	ILS-SCB <sub>D</sub>	
定 格 電 圧	AC100V±10% (50/60Hz)	
ヒューズ定格	メイン	3 A
	フォーカス	10 A
	制 御	1 A (電源部内部に取付け)
電源開閉回路数	4 (パワーリレー方式)	
開閉回路容量	15 A (一回路当り)	
スクリーン モーター回路数	6	
シンクロ電圧	DC 12 V	
フォーカスライト回路数	1 (1000ワットまで)	
充電完了表示	READYランプ点灯・電子ブザー	
シンクロ警報	FFI ランプ点滅・電子ブザー 連続音 (充電完了前にシャッターを切った時に作動する) * 作動中、各電源部が充電完了しても 本機の READY ランプは点灯せず、シンクロ回路も作動しない。 FFI スイッチで解除。	
シンクロ ソケット	フロントパネル 2(CXタイプ)・リアパネル 2(ピンジャック)	
コンストスイッチ	モデリングランプを Full 又は、調光に切り替え	
フラッシュカウンター (桁数)	5	
寸 法 (mm)	470(w) × 177(h) × 356(d) カラー脚・ネジ頭含む	
重 量 (kg)	約8.6	

上記の仕様は、改良のため予告なしに変更することがありますのでご了承ください。

